

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成30年3月29日(2018.3.29)

【公表番号】特表2017-512190(P2017-512190A)

【公表日】平成29年5月18日(2017.5.18)

【年通号数】公開・登録公報2017-018

【出願番号】特願2016-552275(P2016-552275)

【国際特許分類】

C 0 7 D 209/42 (2006.01)

C 0 7 D 235/24 (2006.01)

A 0 1 P 7/02 (2006.01)

A 0 1 P 7/04 (2006.01)

A 0 1 N 43/52 (2006.01)

A 0 1 N 43/38 (2006.01)

A 0 1 M 1/20 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D 209/42 C S P

C 0 7 D 235/24

A 0 1 P 7/02

A 0 1 P 7/04

A 0 1 N 43/52

A 0 1 N 43/38

A 0 1 M 1/20 A

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月9日(2018.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

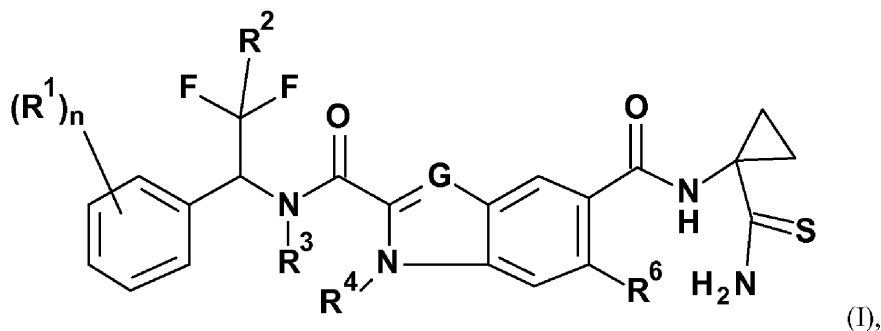
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一般式(I)

【化1】



〔式中、

R<sup>1</sup>は、シアノ、フッ素、塩素、臭素、ヨウ素、ジフルオロメチル、ジクロロフルオロメチル、クロロジフルオロメチル、トリフルオロメチル、ペンタフルオロエチル、クロロテトラフルオロエチル、ジフルオロメトキシ、トリフルオロメトキシを表し；

ここで、少なくとも1の置換基R<sup>1</sup>は、フッ素、塩素、臭素又はヨウ素を表し；

$R^2$  は、フッ素、トリフルオロメチル又は水素を表し；

$n$  は、2、3、4又は5を表し；

$R^3$  は、水素を表し；

$R^4$  は、水素、メチル、エチル、プロパ - 1 - イル、プロパ - 2 - エン - 1 - イル、プロパ - 2 - イン - 1 - イル、エテニル、ブタ - 2 - イン - 1 - イルを表し；

$G$  は、CH又はNを表し；

$R^6$  は、シアノ、フッ素、塩素、臭素、メチル、エチル、ジフルオロメチル又はトリフルオロメチルを表す；

で表される化合物、並びに、さらに、式 ( I ) で表される化合物の塩及びN - オキシド。

【請求項2】

$R^1$  が、フッ素、塩素、臭素、ヨウ素又はトリフルオロメチルを表し；

ここで、少なくとも1の置換基  $R^1$  は、フッ素、塩素、臭素又はヨウ素を表し；

$R^2$  が、フッ素又は水素を表し；

$n$  が、2、3又は4を表し；

$R^3$  が、水素を表し；

$R^4$  が、水素、メチル、エチル又はプロパ - 2 - イン - 1 - イルを表し；

$G$  が、CH又はNを表し；

$R^6$  が、塩素、臭素、メチル又はトリフルオロメチルを表す；

請求項1に記載の一般式 ( I ) で表される化合物、並びに、さらに、式 ( I ) で表される化合物の塩及びN - オキシド。

【請求項3】

$R^1$  が、フッ素、塩素、臭素又はトリフルオロメチルを表し；

ここで、少なくとも1の置換基  $R^1$  は、フッ素又は塩素を表し；及び、

$n$  が、2、3又は4を表す；

請求項1又は2に記載の一般式 ( I ) で表される化合物、並びに、さらに、式 ( I ) で表される化合物の塩及びN - オキシド。

【請求項4】

$R^6$  が、塩素又はメチルを表す；

請求項1、2又は3に記載の一般式 ( I ) で表される化合物、並びに、さらに、式 ( I ) で表される化合物の塩及びN - オキシド。

【請求項5】

農薬製剤であって、その農薬製剤の重量に基づいて0.00000001~98重量%の生物学的に有効な量の請求項1~4のいずれかに記載の一般式 ( I ) で表される化合物及び/又はその塩を含み、並びに、さらに、増量剤及び/又は界面活性剤も含んでいる、前記農薬製剤。

【請求項6】

さらなる農薬活性化合物を付加的に含んでいる、請求項5に記載の農薬製剤。

【請求項7】

害虫を防除する方法であって、請求項1~4のいずれかに記載の一般式 ( I ) で表される化合物及び/又はその塩を害虫及び/又はそれらの生息環境に作用させることを含む、前記方法、但し、ヒト又は動物の身体を処置する方法は除外する。

【請求項8】

植物の繁殖器官 ( propagation material ) を保護するための、請求項1~4のいずれかに記載の一般式 ( I ) で表される化合物の使用。